

1. 事業の意義について

福島は日本で最も農業従事者の多い農業県です。その福島県がこのような事態になり、日本人にとって農業とは何かを根本から問いかけられています。福島の農家は元来自然農法への関心も高く、有機農業、EM菌農法、不耕起栽培などで減農薬での生産を心がける農家も多いです。そのことが功を奏し、作物の放射能検査をすると、意外にも不検出という結果が出ることが多く、栄養豊かな土壌であれば作物は、必要でないセシウムは吸収しないことが分かってきたのです（すべての作物がそうではありませんが）。その発見に福島の農家は希望の光を見出しました。

私たちは福島のみならず日本の農業の再生・復興のためにも、まずは福島野菜に対する理解を求め、さらに、食＝農業は人間にとってなくてはならないもの、自国の食は自国でまかなうべきものであること、よって自分で作ることの大切さ等を日本人一人一人に再考して頂きたいと思い、この活動を始めました。輸入食品に頼っている日本は、戦争にでもなればいとも簡単に食糧難に陥る危機的状況にあることも自覚してほしいと思います。

現在、私たちは生産から販売までを行っています。若い就農者の少ない昨今、あの事故以来目覚めた若者と共に野菜作りも始めました。

2. 団体の紹介とアピール

活動その1【首都圏での野菜販売】

「福島やさい畑～復興プロジェクト」は原発事故以来、風評被害で苦しむ福島の農家を応援するために立ち上げたNPO団体です。検査の結果、安全が確認された農産物であっても風評被害のために売れなくなって困窮している県内の農家さんの産物を買取り、首都圏のカトリック教会や仏教寺院の場所をお借りして毎週日曜日に販売させて頂いています。

毎土曜日に各農家から収穫したばかりの野菜を集荷してハイエースバンに満載し、日付が変わった深夜2、3時頃に出発し、朝6時半頃には到着して道路に面した敷地で販売させて頂いております。

仕入れている福島の農家は約30件、販売に場所を提供して下さる首都圏（東京、埼玉、千葉、神奈川）のカトリック教会は現在25カ所、毎日曜日に3～5カ所で08：00～14：00の時間帯に販売しております。

1か所につき一人で販売に当たることとなりますので、教会の方々に販売のボランティアをお願いしてお手伝いいただいています。



カトリック鷺沼教会(川崎市)での野菜販売風景

活動その2【県内の仮設住宅の方々への野菜配布】



仮設住宅で不自由な生活を強いられている方々へ無料で野菜をお配りする活動も行っています。発端は南相馬の仮設に住む方々から、畑は耕作ができず野菜不足に陥っている。福島野菜が食べたい！との声を受けて、「福島やさい畑」から野菜を配布する活動を始めました。これは農家から仕入れることで農家の助けにもなり、仮設の方々の要望にも応えることにもなる、という二重の援助活動となっています。そして、そのための資金を皆様からご寄付として募集しております。

●配布している仮設：

- * 南相馬市の仮設8か所（87戸、40戸、70戸、140戸、70戸、13戸、109戸、106戸）
- * 二本松市の仮設3か所（60戸、58戸、31戸）
- * 不定期＝その他の仮設。三春町や本宮市等の仮設へ。

●配布している物：1戸につき1袋500円分の野菜セット

●募集の寄付額：1口500円

【振込先：郵便振替】口座記号番号 02230-6-113177

口座名称 NPO法人 福島やさい畑

* 通信欄に「野菜支援」と明記してください。



※支援野菜のご報告は、当ホームページのトップページから「野菜支援報告」のページにお進みください。



仮設の方に野菜を配布。定期的に何うので自分たちは忘れられていない、という心の支えにもなっています。



配布のボランティアの方々が一軒一軒回ります。

活動その3【生産活動】



視察者へ作っている野菜の説明をしています。右3名が視察者。左3名がスタッフ。

原発事故以降、そのために失業してしまった若者たちが集まって農業を始めました。皆、農業は初めてです。農家さんに教えて頂きながら、また自分で調べて、手さぐりの作業です。しかし、始めてみると、「面白い!」。愛情をかけた分、作物は応えてくれます。そうじゃないことも多いけれど...

そんな「福島やさい畑」を応援してくださる方も多く、視察に来てアドバイスをしてくださる方もあります。有難いことです。

そうして懸命に育てた野菜を、自分で首都圏に販売に行きます。活動その1になります。

■「販売場所の提供」と「販売ボランティア」のお願い

1. 集客が見込める場所を福島野菜販売のために提供してください。

※恐縮ですが、無料をお願いします。野菜はそもそも安価であり、首都圏までの往復の輸送にガソリン代と高速代もかかっておりますので、有料になりますと赤字になってしまいます。

2. 販売のお手伝いをして下さるボランティアさんを募集しています。

※当日、現地に販売時間帯においで頂き、当スタッフと共に販売のお手伝いをお願いします。

農業や野菜に関心のある方、大歓迎です。

◆応募とお問合せ：yasaibatake2012@gmail.com 「福島やさい畑」柳沼(やぎぬま)まで。

■WEBショップでの野菜販売のご案内

こちらからご購入いただけます ⇒ <http://yasai2012.pj.shopserve.jp/>

福島やさい畑～復興プロジェクト～

〒964-0905 福島県二本松市若宮 1-361

カトリック二本松教会内

代表 柳沼千賀子

携帯 090-6629-1333

FAX 0243-23-3037

E-mail:yasaibatake2012@gmail.com